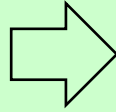


畑かんの活用と6次産業化で地域をリード ～(株)吉川農園～

経営体の概要

設立年度：平成9年度
基幹作物：かんしょ、はくさい等
経営面積：2.7ha



現在：令和4年度
基幹作物：かんしょ、はくさい、
にんじん、キャベツ、ごぼう
経営面積：40.0ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

畑地かんがい用水の導入以前は、家族経営でかんしょ、はくさい等の露地野菜を栽培し市場出荷していたが、畑地かんがい用水の導入後に法人化し、契約栽培や用水を活用した効率的なかん水を行うこと等で約40haまで経営面積を拡大した。

また、畑かんマイスターとして地域の農家に畑地かんがい用水の活用方法やメリットを伝える取組も行っている。

さらに、6次産業化やインターネットを活用した販売等の新たな取組を積極的に取り入れている。

営農改善のポイント

①作物の変化

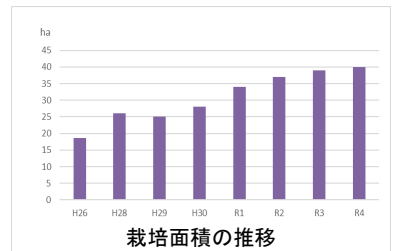
畑地かんがい用水導入前はかんしょ、はくさい及びすいかを栽培していたが、用水の導入を契機に、にんじん、キャベツ及びサラダごぼうも導入することで経営の安定化を図った。

②栽培技術の確立・向上

実需者との契約栽培が多いため、計画的な作付と生産管理を行い確実に出荷する必要がある。このため、平成27年の畑地かんがい用水導入以降、定植前後及び初期生育時にロールカー等でかん水を実施し、生育状況に応じて用水を活用することで安定した品質・生産量を確保している。

③流通販売の工夫

Webサイトで農園情報を発信するとともに、ネットショップを開設し、かんしょを使って商品化した「冷凍焼き芋」（そお市認定ブランド「So Good」）の販売を行っている。



はくさいの収穫



商品化された冷凍焼き芋

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：曾於市
受益面積：2,052ha
事業期間：平成18年～平成26年
事業目的：畑地かんがい 等
主要工事：ダム1箇所、頭首工1箇所、
用水路L=68km、ファームポンド5ヶ所 等

位置図（鹿児島県）



曾於北部地区

<問い合わせ先>

九州農政局
農村振興部農地整備課
電話：096-211-9111
(内線：4780)

(令和4年度調査時点)